

第6回DIA医療機器開発シンポジウム

AI(人工知能) 機器／治療用アプリ開発を制す

ー 新たな医療機器カテゴリへの挑戦 ー

2020年7月3日(金)

日本橋ライフサイエンスハブ

(室町ちばぎん三井ビルディングオフィス棟8階)

概要

2014年の法律改正により、新たな医薬品医療機器法においてプログラム医療機器が定義され、明確に位置付けられました。これにより、新たな分野の医療機器開発が活発になっています。

人生100年時代を迎える日本では、2040年に団塊ジュニア世代が高齢者となって高齢者人口がピークを迎え、働き手世代人口の急激な減少が最大の課題になると言われています。国は、国民誰もがより長く元気に活躍できるような、全世代型社会保障の構築に向けて、健康寿命の延伸を大きな目標に掲げ、種々の取組みを進めようとしています。2019年5月の社会保障・働き方改革本部の報告書では、2040年を見据えて進めるべき対策の一つとして「医療・福祉サービス改革」を掲げ、その中で、ロボット・AI・ICT等の実用化推進、データヘルス改革の推進を謳っています。

今回のシンポジウムでは、このような国の動きも受けて活発化しているプログラム医療機器開発、特にAI技術を活用した医療機器とデジタルセラピューティクスである治療用アプリの開発に焦点を当て、規制・開発の現状や課題、さらにこれらの医療保険上の取扱いについて、行政、審査当局、開発企業、アカデミアの立場から具体的な事例を挙げてプレゼンテーションをいただき、議論をしていきます。

第三次ブームを迎えたAIは、ディープ・ラーニング(深層学習)のブレイクスルーによりさまざまな分野でイノベーションを起こしています。ディープラーニングでは、最終結果を導き出すアルゴリズムがブラックボックス化していることが特徴で、AI技術を活用したプログラム医療機器の評価に当たっては、学習データの真正性・偏りをどのように確認するか、市販後の学習による性能変化をどのように評価するかなど、医療機器の新しい評価方法についても議論が行われています。また、近年製薬業界でも関心が高まっているデジタルセラピューティクスとしての治療用アプリの開発も進んでおり、患者にとって治療の選択筋が広がることが期待される一方で、その承認審査等にはこれまでにない評価の視点や課題が生じる可能性もあります。

医療機器開発シンポジウムは、6回を重ねてきましたが、毎回、会場の参加者を交えた活発なディスカッションが行われており、産学官の継続的な議論の場となっています。また、貴重なネットワーキングの場でもあります。医療機器開発に携わる方、医療現場でよりよい医療機器を求めている方など、一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしています。

DIAとは

DIAとは、医薬品、医療機器を始めとする医療用製品の研究開発、ライフサイクルマネジメントにおけるイノベーションの実現をサポートするための教育活動および産・官・学の垣根を越えた情報交換やディスカッションの場を提供する米国に本部のあるグローバルな非営利団体です。世界中で創業、開発、薬事、安全性、CMC、PM/DM、統計などの専門家など、一万数千人以上の会員を有しています。世界中の人々の健康と福祉の向上のためのイノベーションを促進することを使命とし、医薬、バイオテクノロジー、医療機器の分野のあらゆる領域の専門家に対し、そのキャリアと専門技能のレベルアップに役立つ、タイムリーで信頼できる情報を提供します。

グローバルに、いかなる組織や規制当局からも影響を受けない中立的な情報交換の場を提供することにより、DIAは、企業、規制当局、アカデミアおよび患者さんとの間での、重要な課題に対する情報並びに意見交換とコラボレーションの促進を図ります。



Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11 Nihonbashihoncho,
Chuo-ku Tokyo 103-0023 Japan
Tel +81.3.6214.0574 | Japan@DIAglobal.org

DIA Global Center: Washington, DC, USA | Basel, Switzerland | Beijing, China Horsham, PA, USA | Mumbai, India | Tokyo, Japan



プログラム委員長

くすりの適正使用協議会
俵木 登美子

プログラム委員

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
石井 健介

大塚メディカルデバイス株式会社
小林 和道

東京女子医科大学
村垣 善浩

機械振興協会
昌子 久仁子

東北大学
鈴木 由香

国立循環器病研究センター
山本 晴子

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org

会議参加申込書

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン

Fax:03-3278-1313

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング6F

Tel: 03-6214-0574

第6回DIA医療機器開発シンポジウム

[カンファレンスID #20311]

2020年7月3日(金) | 日本橋ライフサイエンスハブ 東京都中央区日本橋室町1-5-5室町ちばぎん三井ビル8階

◆ 参加申込方法

DIAウェブサイト(www.DIAglobal.org)よりお申し込み頂くか、この申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメール添付Japan@DIAglobal.orgにてお申し込みください。受理後、10営業日以内にEメールにて申込受領書を送付いたします。

◆ 参加費用 (該当する口にチェックしてください)

参加費:会員・非会員共通

所属カテゴリーにより異なりますので、該当欄に印を入れてください。

一般	*早期割引 2020年6月18日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 29,000 (税抜)	¥ 31,900 (税込)
	2020年6月19日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 32,000 (税抜)	¥ 35,200 (税込)
政府関係 非営利団体 大学関係 医療従事者	*早期割引 2020年6月18日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 13,500 (税抜)	¥ 14,850 (税込)
	2020年6月19日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 15,000 (税抜)	¥ 16,500 (税込)

*最終確定金額は、DIA Japanからお送りする受領書メールにてご確認ください。

※ ご注意

今後のコロナ感染状況により、引き続きWebによる開催も会場催行と並行して検討・準備して参ります。

ご参加をご検討の方々におかれましては、ご留意いただけますようお願い申し上げます。

政府の方針に則り、7月日程での会場催行も難しい場合には、遅くとも5月下旬までにあらためてご連絡いたします。

DIA Japan 使用欄	
Date	
No.	
受領書 送付	
Invoice	
入金	

◆ お支払方法

ご希望の支払方法にチェックを入れてください。

[支払方法] 銀行振込 請求書を送付しますので、その案内に従って振り込み手続きを行ってください。

クレジットカード 使用可能クレジットカード(どちらか1つにチェック) VISA MasterCard JCB

カード有効期限(mm/yy) _____ カード番号 _____

カードご名義 _____ ご署名 _____

ご入金の際は、ご依頼人の欄に必ず参加者名もしくは請求書番号を記載してください。同一会社で複数名の参加費を同時に振り込まれる場合は、書面にて参加者名と振込日をディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。振込に関する手数料は、振込人負担でお願いいたします。

アルファベット(英語)でご記入ください

Last Name (姓) Dr. Mr. Ms. First name (名) Company

Job Title Department

Address City State Zip/Postal Country

Email (必須) Phone Number (必須) Fax Number

* 参加のキャンセルは、お申し込み受理後、2020年6月26日までは手数料として一般会員・非会員とも10,000円、政府/非営利団体/大学関係者/医療関係従事者については会員・非会員とも5,000円を申し受けます。それ以降のキャンセルについては参加費全額を申し受けますのでご注意ください。同一会社からの参加変更は可能ですが、その際はお早めにディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。参加をキャンセルされる際には、必ず書面にてディー・アイ・エー・ジャパンまでご連絡願います。会場は変更される場合がありますので 予めご了承ください。

* DIA主催の会議には、必ず登録者ご本人にご参加いただくよう、お願いしております。ネームバッジの貸し借りはご遠慮ください。必要に応じて、会場にてスタッフが本人確認をさせていただきます。

* 本会議では、DIAの宣伝活動に使用する目的で、開催期間中に参加者を含む会場内の映像・写真を撮影することがあります。本会議の参加者は、DIAが記録した映像・写真等について、DIAの宣伝資料、出版物及びインターネット等への掲載その他一切の利用に係る権利(肖像権、パブリシティ権等を含みます)はDIAに帰属することを認め、DIAが無償で任意に利用できることを許諾するものとします。

[DIAが取り扱う個人情報について] お申し込みいただいた個人情報はDIAからの会議案内送付等の目的に使用させていただきます。また当日は、ご参加いただく皆様の会社名または組織名とご氏名を記載したリストを参加者・講師・関係者(プログラム委員)に限り配布いたします。本申込書の提出をもって以上の個人情報のお取扱いに同意いただいたものと解釈いたしますが、ご同意いただけない場合はDIA Japanまでご連絡ください。